

理研-連携大学院 発生・再生科学 集中レクチャープログラム 2016

2016年8月3日(水) 【ダイナミックな発生機構】

時間	講師	講義タイトル
10:00-10:15		オリエンテーション
10:15-11:15	平谷 伊智朗	核内ゲノム高次構造の発生制御
11:15-11:30		(休憩)
11:30-12:30	大浪 修一	データ駆動型モデリングと計算機シミュレーションで発生の予測可能な理解を目指す
12:30-13:30		(昼食)
13:30-14:30	今井 猛	神経活動にもとづく神経回路形成
14:30-14:45		(休憩)
14:45-15:45	藤原 裕展	細胞外微小環境による毛包形成の制御
15:45-16:00		(休憩)
16:00-17:00	Sa Kan Yoo	生物はどのように傷に対応するのか
17:00-17:15		(休憩)
17:15-18:15		研究室訪問
18:30-20:30		交流会 (オプション)

2016年8月4日(木) 【形態形成と個体】

時間	講師	講義タイトル
10:00-11:00	西村 隆史	個体成長と発育タイミングの調節
11:00-11:15		(休憩)
11:15-11:45	六車 恵子	ES/iPS 細胞から小脳への分化誘導と疾患研究
11:45-12:45		(昼食)
12:45-13:45	倉谷 滋	胚の発生と脊椎動物の進化
13:45-14:00		(休憩)
14:00-15:00	猪股 秀彦	生物の相似性を保証する濃度勾配スケーリング
15:00-15:15		(休憩)
15:15-16:15	濱田 博司	形態の左右対称性が破られる仕組み
16:15-16:45		総合討論